

2019年7月18日  
株式会社日本政策金融公庫  
総合研究所

## 全国小企業月次動向調査(2019年6月実績、7月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI は、マイナス幅が拡大  
～7月にはマイナス幅が縮小する見通し～

### 1 売上

2019年6月の売上 DI は、5月(▲7.4)からマイナス幅が6.8ポイント拡大し、▲14.2となった。7月は、▲1.6とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲14.1→▲16.2)、非製造業(▲6.6→▲13.8)ともにマイナス幅が拡大した。7月は、製造業で▲11.1、非製造業で▲0.7と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。

### 2 採算

2019年6月の採算 DI は、5月(3.1)から0.7ポイント上昇し、3.8となった。7月は、7.6とさらに上昇する見通しとなっている。

### 3 半期の景況感

2019年上半期の景況感 DI は、2018年下半期(▲12.0)からマイナス幅が19.2ポイント拡大し、▲31.2となった。2019年下半期は、▲19.1と2019年上半期実績を上回る見通しとなっている。

<調査の要領> 調査時点 2019年7月1日～8日  
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおり)  
有効回答企業数 1,316企業  
回答率 87.7%

#### <お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:長沼、中谷)  
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティノースタワー

調査対象の企業規模

製 造 業（従業者 20 人未満）

卸 売 業（ 同 10 人未満）

小 売 業（ 同 10 人未満）

飲 食 店（ 同 10 人未満）

サービス業（ 同 20 人未満）

建 設 業（ 同 20 人未満）

運 輸 業（ 同 20 人未満）

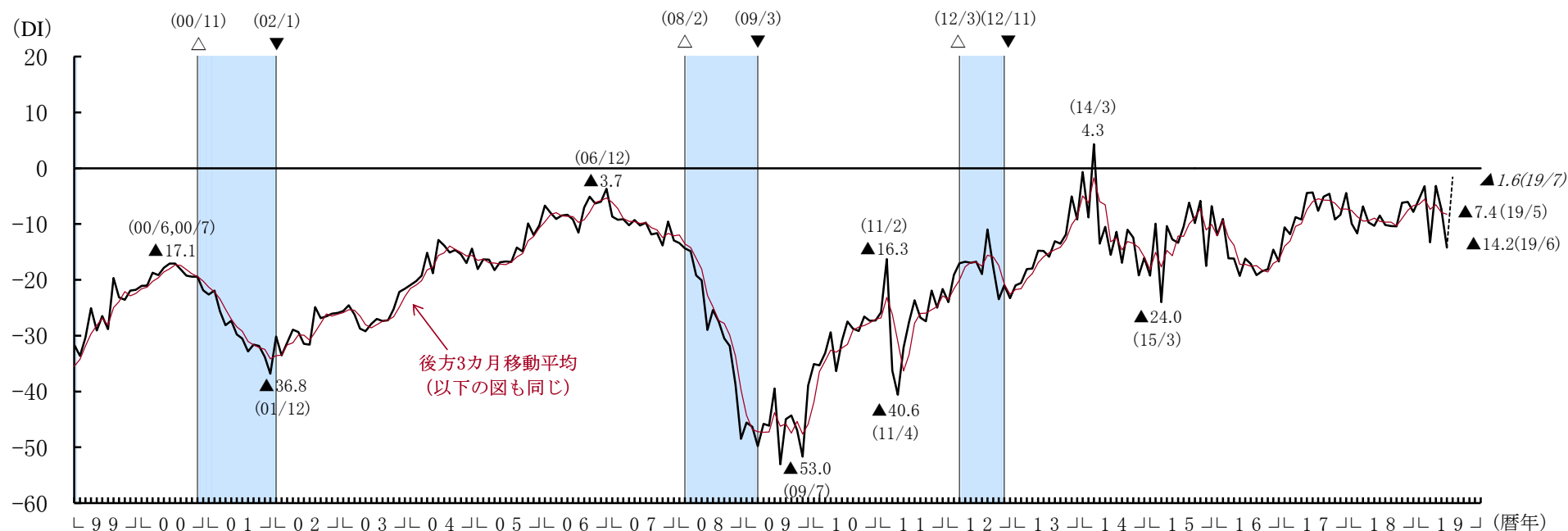
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、  
データにウェイトづけを行っている。

# 1 売上

- 6月の売上DIは、5月からマイナス幅が6.8ポイント拡大し、▲14.2となった。7月は、▲1.6とマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲14.1→▲16.2)、非製造業(▲6.6→▲13.8)ともにマイナス幅が拡大した。7月は、製造業で▲11.1、非製造業で▲0.7と、ともにマイナス幅が縮小する見通しとなっている。
- 非製造業では、小売業、サービス業、建設業で低下している。7月は、全ての業種で上昇する見通しとなっている。

図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

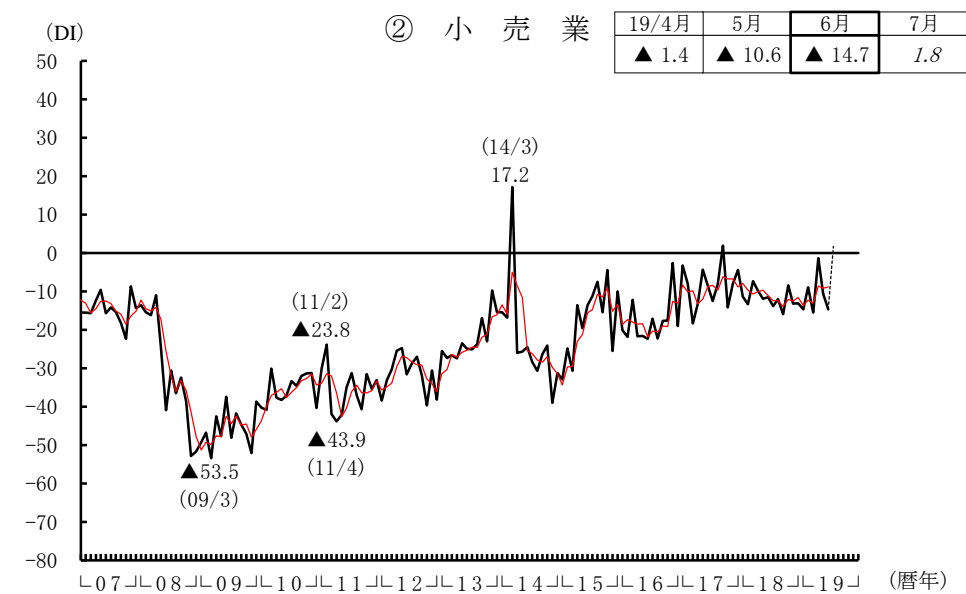
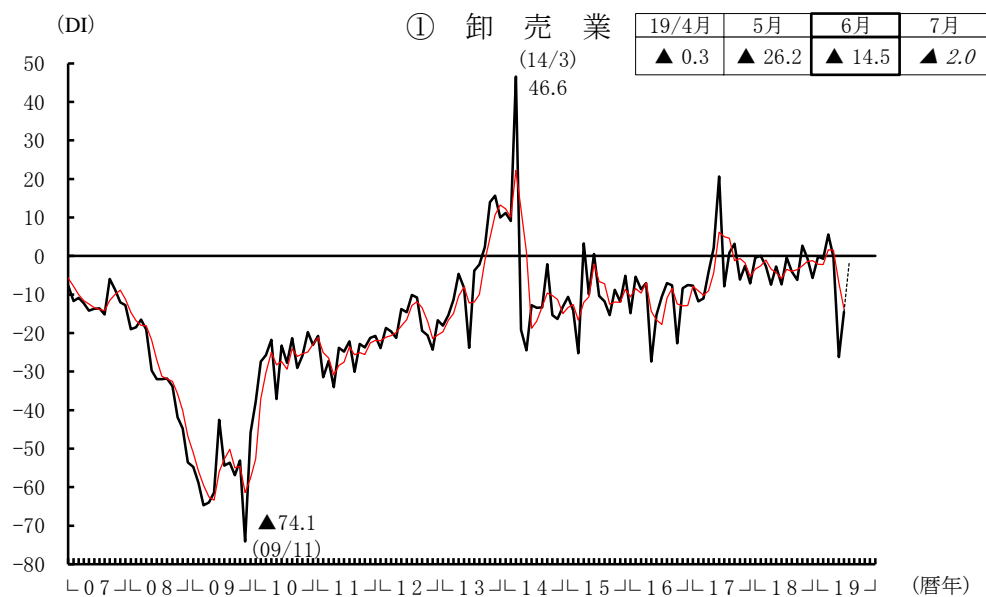
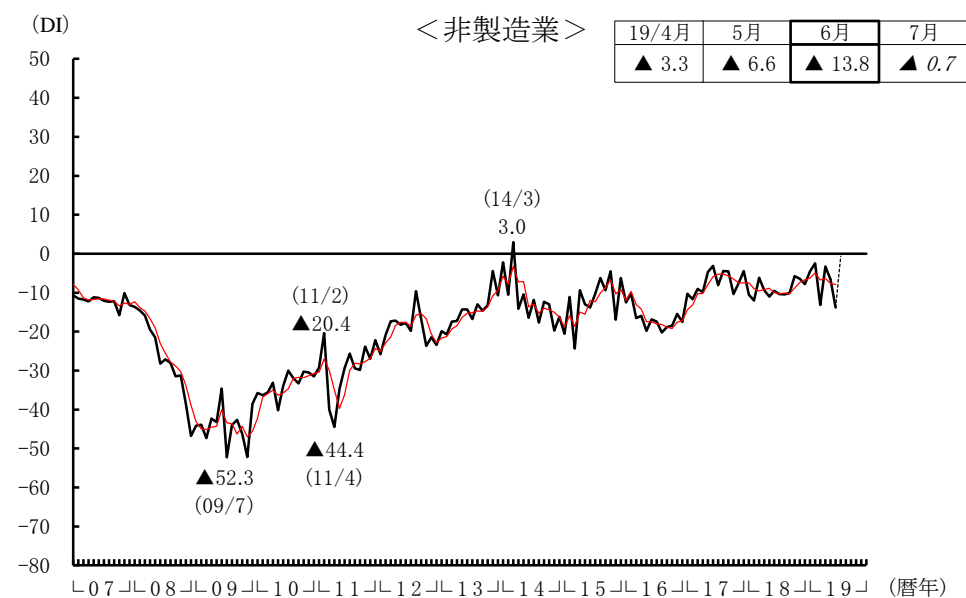
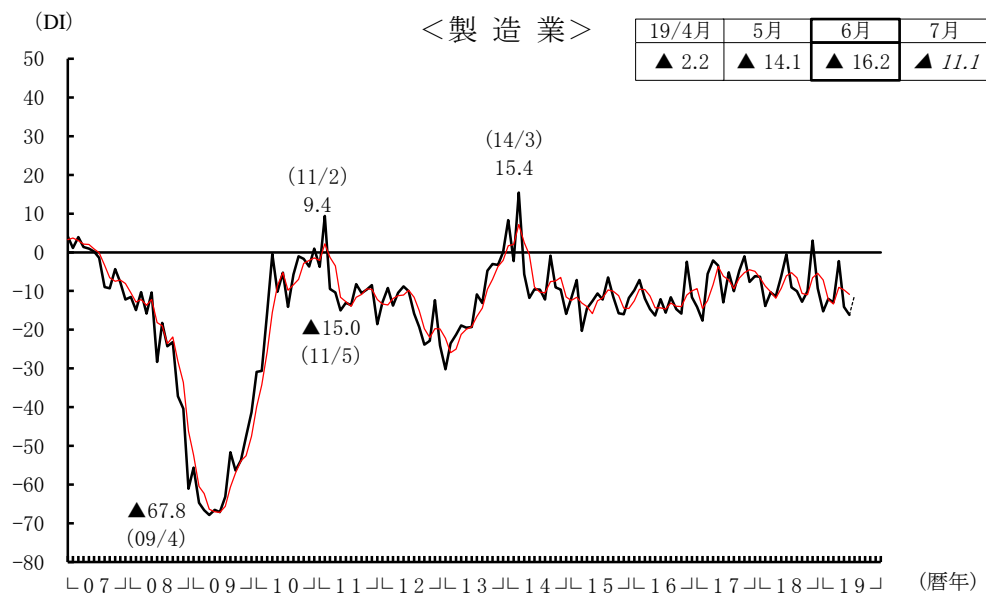
	2018/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実績	▲ 8.5	▲ 10.2	▲ 10.4	▲ 10.4	▲ 6.2	▲ 6.0	▲ 7.8	▲ 5.6	▲ 3.2	▲ 13.3	▲ 3.2	▲ 7.4	▲ 14.2	-
見通し	▲ 3.0	1.2	▲ 2.6	▲ 7.3	▲ 9.1	▲ 1.1	▲ 1.3	▲ 4.1	▲ 3.0	▲ 2.8	▲ 7.9	▲ 8.8	▲ 5.9	▲ 1.6



(注) 1 DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ——— は実績、 - - - - - は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す（以下同じ）。

図－２ 業種別売上DIの推移（季節調整値）



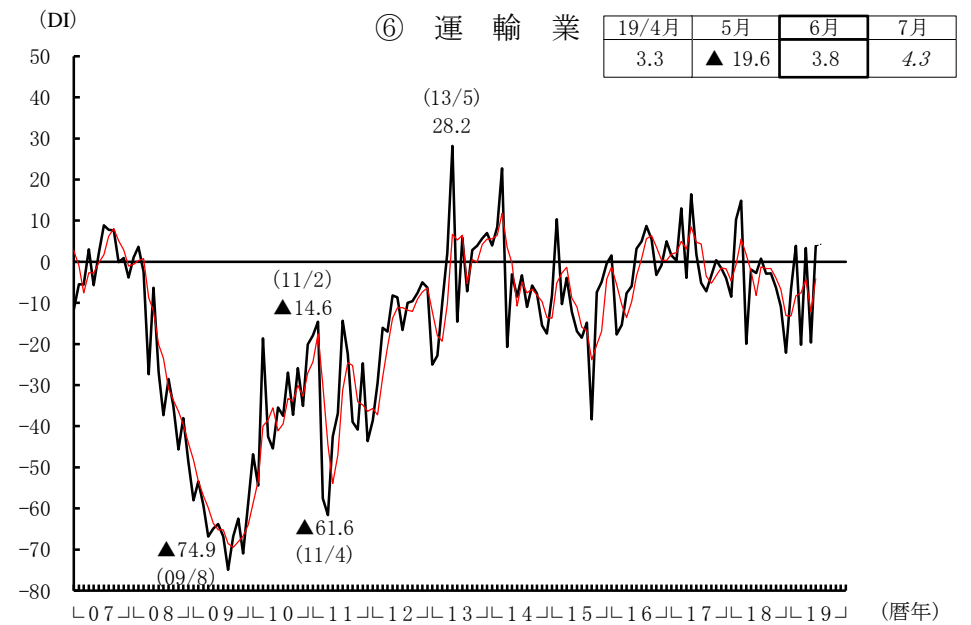
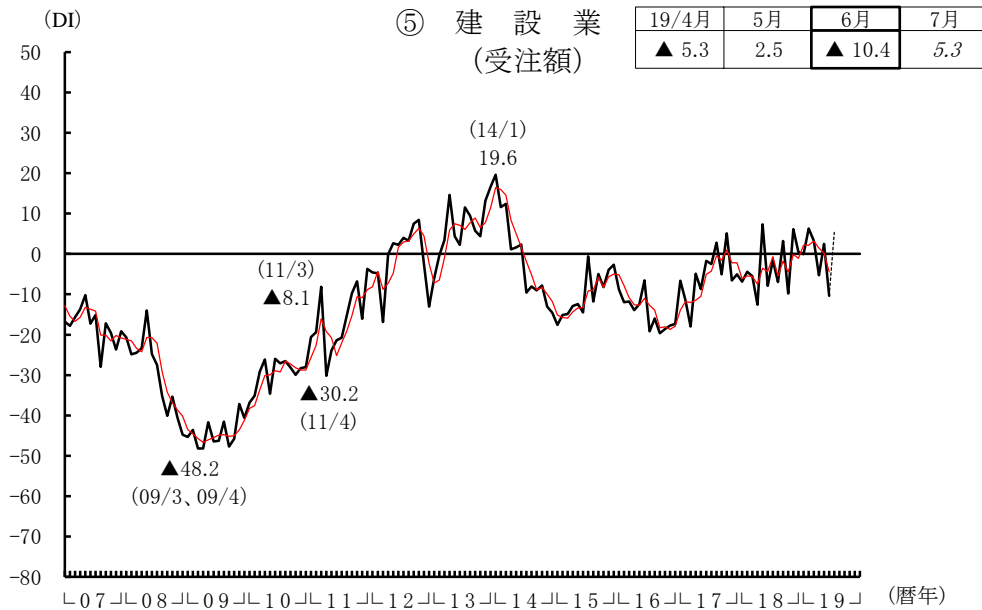
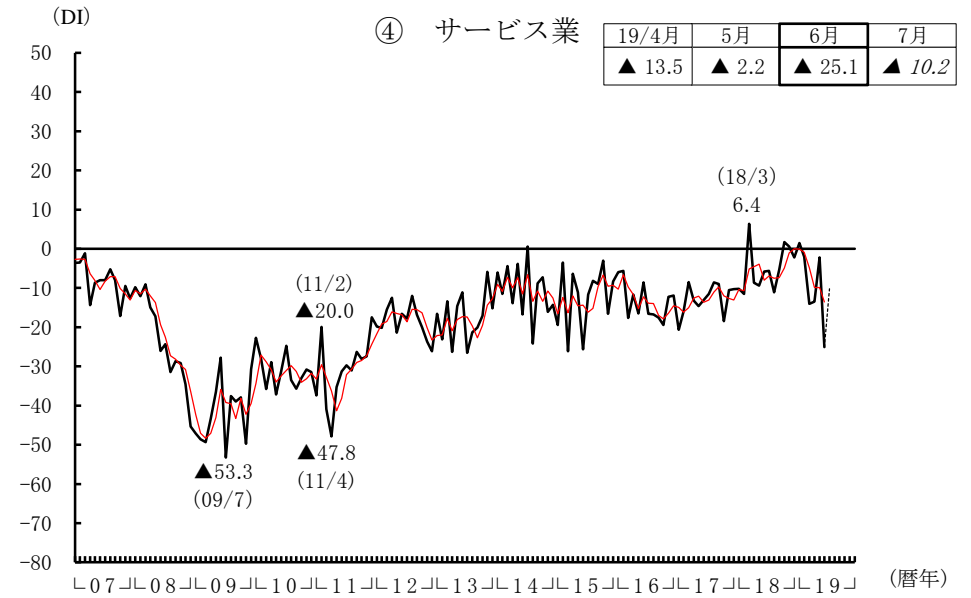
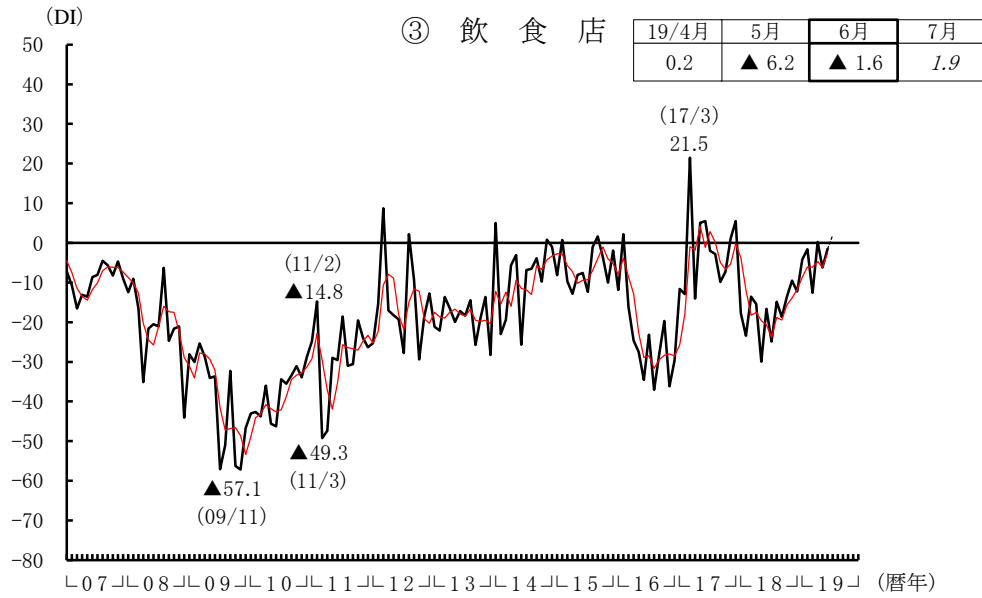


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

(見通し)

	2018年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
	1月												1月							
製造業	▲6.3	▲13.8	▲10.4	▲11.4	▲6.2	▲0.6	▲9.1	▲10.0	▲12.8	▲10.1	3.1	▲9.3	▲15.2	▲12.0	▲12.9	▲2.2	▲14.1	▲16.2	▲11.1	製造業
金属・機械	0.6	▲2.9	▲2.9	▲1.3	9.7	22.5	6.1	▲14.5	▲10.1	▲4.3	11.3	▲7.1	▲17.2	▲5.7	▲2.6	▲8.9	▲11.9	▲13.7	▲12.7	金属・機械
その他製造	▲14.0	▲22.0	▲15.8	▲19.8	▲19.1	▲17.2	▲22.1	▲11.5	▲14.9	▲14.2	▲6.0	▲9.6	▲15.4	▲16.4	▲20.8	3.8	▲15.1	▲15.0	▲9.2	その他製造
非製造業	▲10.5	▲12.0	▲6.1	▲9.4	▲11.0	▲9.5	▲10.3	▲10.5	▲10.1	▲5.7	▲6.4	▲7.8	▲4.5	▲2.5	▲13.2	▲3.3	▲6.6	▲13.8	▲0.7	非製造業
①卸売業	▲0.4	0.0	▲2.7	▲7.4	▲2.7	▲7.4	▲0.4	▲4.0	▲6.2	2.7	▲0.7	▲5.7	▲0.1	▲0.8	5.6	▲0.3	▲26.2	▲14.5	▲2.0	①卸売業
織・衣・食	3.6	▲3.2	▲3.1	▲13.5	▲12.1	▲24.7	▲20.3	▲18.1	▲18.1	▲11.4	▲14.3	▲16.6	▲17.5	▲17.3	▲20.2	▲10.1	▲38.8	▲17.6	▲18.4	織・衣・食
機械・建材	▲4.2	1.0	▲3.0	▲7.5	10.9	3.7	14.1	4.7	4.6	14.7	8.4	1.2	11.3	10.1	22.9	2.9	▲10.8	▲13.8	5.0	機械・建材
②小売業	▲11.3	▲13.3	▲7.3	▲9.7	▲12.0	▲11.5	▲13.9	▲12.0	▲15.9	▲8.5	▲13.2	▲13.1	▲14.7	▲9.0	▲15.6	▲1.4	▲10.6	▲14.7	1.8	②小売業
耐久消費財	▲4.3	▲9.8	▲12.5	▲5.2	▲2.1	▲0.4	▲3.4	▲2.3	▲3.3	0.3	0.5	3.9	▲17.7	3.7	▲6.8	7.0	▲14.9	▲3.3	▲1.4	耐久消費財
非耐久消費財	▲11.6	▲13.7	▲8.5	▲10.1	▲14.0	▲13.7	▲16.0	▲13.9	▲19.4	▲10.3	▲14.7	▲16.1	▲12.7	▲11.2	▲19.5	▲2.6	▲9.8	▲17.0	2.2	非耐久消費財
③飲食店	▲17.7	▲23.4	▲13.6	▲15.5	▲30.0	▲16.7	▲24.9	▲14.9	▲18.6	▲13.5	▲9.6	▲12.3	▲4.2	▲1.6	▲12.6	0.2	▲6.2	▲1.6	1.9	③飲食店
④サービス業	▲10.2	▲11.5	6.4	▲8.7	▲9.4	▲5.8	▲5.6	▲11.1	▲5.3	1.7	0.6	▲2.2	1.5	▲2.0	▲14.0	▲13.5	▲2.2	▲25.1	▲10.2	④サービス業
事業所向け	4.2	▲3.4	▲1.4	4.2	▲2.0	▲4.7	5.2	▲5.0	4.6	8.0	7.2	5.2	3.6	8.8	▲2.2	▲0.2	4.6	▲12.7	▲5.6	事業所向け
個人向け	▲15.3	▲13.2	10.0	▲13.2	▲12.1	▲5.4	▲9.2	▲13.5	▲8.7	▲1.3	▲0.2	▲4.9	0.4	▲5.1	▲16.1	▲18.1	▲4.6	▲28.0	▲11.8	個人向け
⑤建設業	▲6.9	▲4.4	▲5.5	▲12.5	7.3	▲7.9	▲1.6	▲6.9	3.2	▲9.8	6.2	0.4	▲0.1	6.3	3.3	▲5.3	2.5	▲10.4	5.3	⑤建設業
⑥運輸業	▲8.5	10.3	14.8	▲19.9	▲1.9	▲2.8	0.8	▲2.9	▲2.8	▲6.3	▲10.9	▲22.1	▲6.5	3.9	▲20.2	3.3	▲19.6	3.8	4.3	⑥運輸業
道路貨物	▲3.0	18.2	18.5	▲17.8	1.4	2.4	4.3	▲5.2	▲4.0	▲4.4	▲7.7	▲21.9	▲1.3	11.7	▲14.6	9.5	▲16.5	12.2	14.4	道路貨物
個人タクシー	▲37.0	▲8.9	▲6.3	▲23.0	▲21.3	▲23.3	▲13.7	0.8	8.9	▲20.3	▲22.0	▲31.6	▲32.2	▲11.5	▲50.7	▲18.6	▲42.0	▲34.0	▲20.3	個人タクシー
全業種計	▲9.9	▲11.7	▲6.8	▲9.7	▲10.3	▲8.5	▲10.2	▲10.4	▲10.4	▲6.2	▲6.0	▲7.8	▲5.6	▲3.2	▲13.3	▲3.2	▲7.4	▲14.2	▲1.6	全業種計

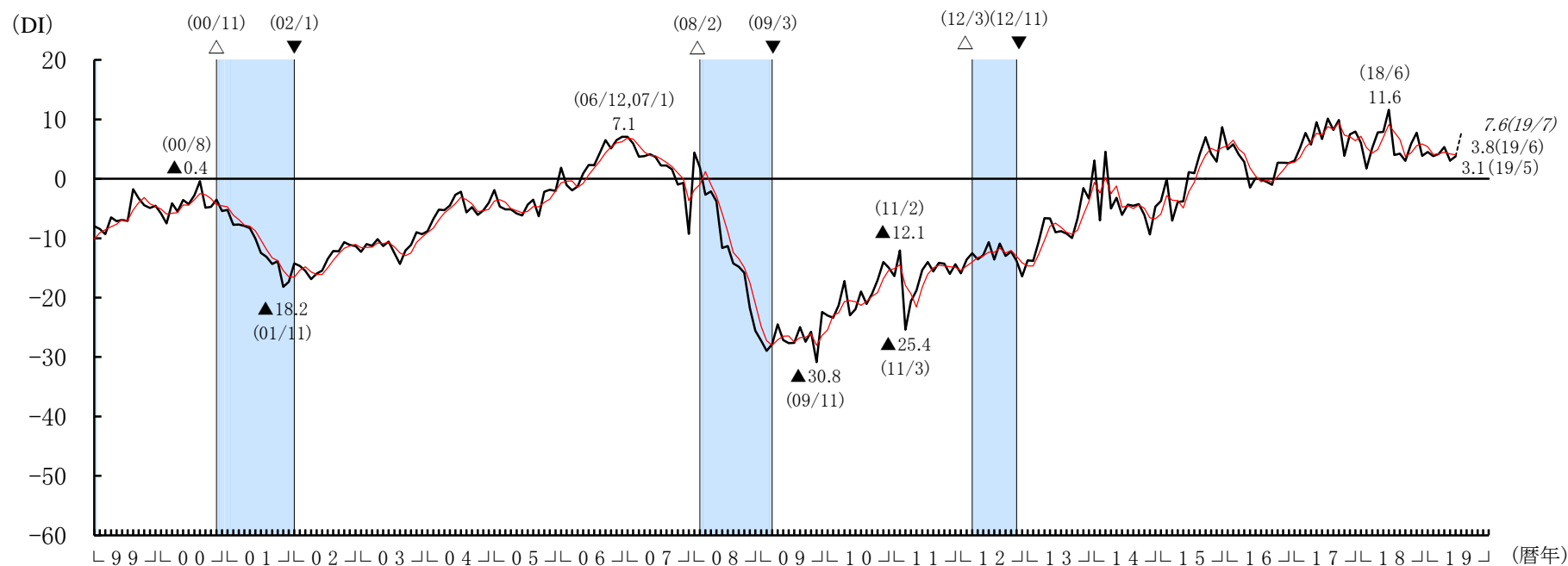
(注) 1 網掛けは、前月から低下した数値。  
 2 季節調整は業種ごとに行っている。

## 2 採算

- 6月の採算DIは、5月から0.7ポイント上昇し、3.8となった。
- 7月の採算DIは、7.6とさらに上昇する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2018/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
実績	11.6	4.0	4.3	3.0	5.9	7.8	3.9	4.5	3.8	4.2	5.3	3.1	3.8	-
見通し	13.6	13.7	11.7	11.2	9.2	12.8	10.5	9.9	9.3	9.8	7.1	▲ 0.5	6.5	7.6

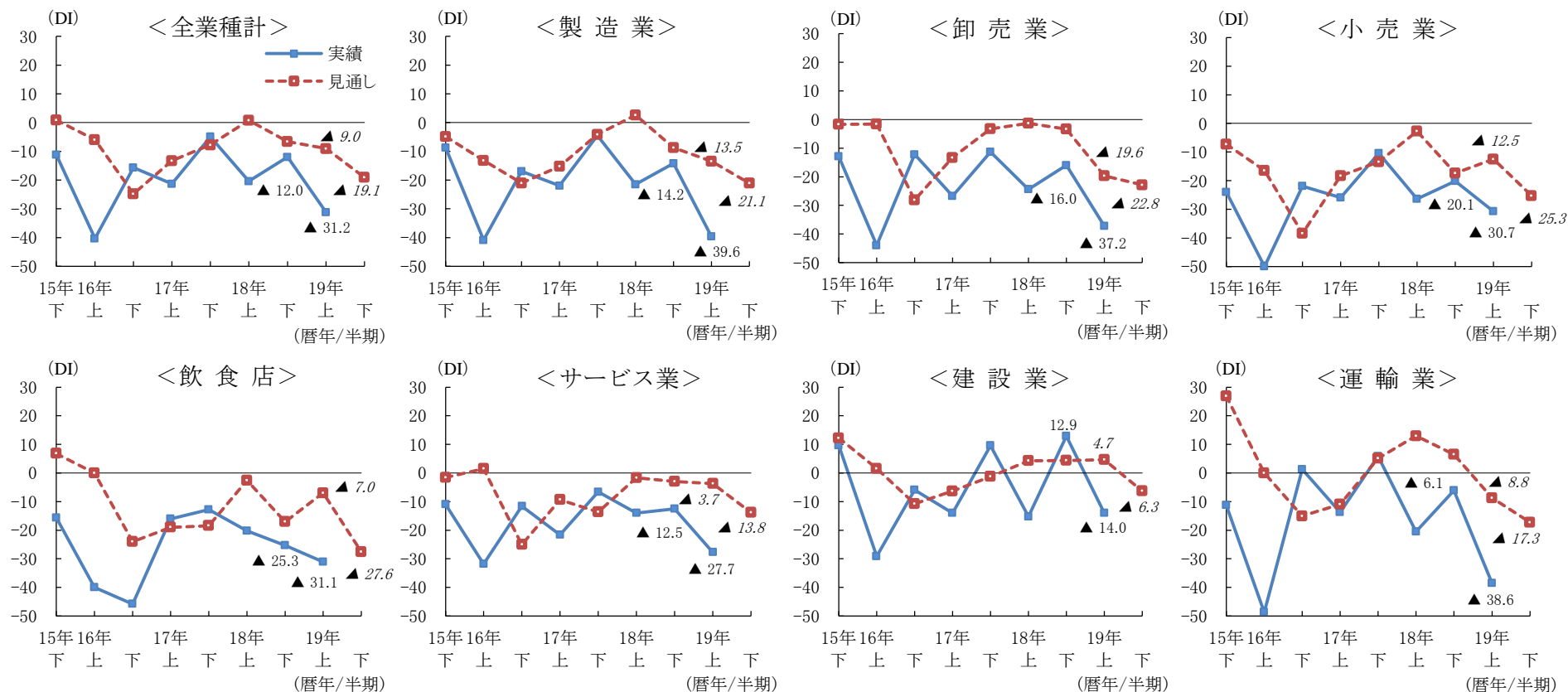


(注) DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

### 3 半期の景況感（自社の業績や顧客の様子などから総合的に判断したもの）

- 2019年上半期の景況感DI(実績)は、2018年下半期からマイナス幅が19.2ポイント拡大し、▲31.2となった。業種別にみると、全ての業種で前期から低下している。
- 2019年下半期の景況感DI(見通し)は、▲19.1と2019年上半期実績を上回っている。

図－4 景況感の推移



(注) 1 景況感について、それぞれ前期実績と比べて尋ねている。  
 2 景況感DIは、前期比で「上昇」企業割合－「下降」企業割合。